



山口盆地考－閏－2012

山口盆地考 2013－エウトピア・理想の庭園

会 期：2012年2月24日（金）～3月4日（日）
2013年7月6日（土）～7月28日（日）

会 場：木町ハウス（山口市木町4-13）

展示場所：前庭

タイトル：プレアデスは－閏－をどのようにみたのかの問いに対する
ひとつの回答・・・月と地球と太陽と・・・

制 作 年：2012年

素 材：ガラス、石灰



【作品解説】

木町ハウスの前庭に茂っていた笹や草を、円形のガラス板とほぼ同じ大きさで取り除き、その場所の土を平らに均した上に石灰の粉を散布し、その上にガラス板を置いたものです。季節や時間帯により、空中と地中の温度と湿度に影響され、ガラス板の下面や石灰の状態が変化します。また、ガラス面には周りの景色や空が映り込み、時に太陽や月がガラス面で地球と出会う装置となります。さて、2012年は閏の年ですが、その「ずれ」が影響を及ぼすのか否か……。ちなみに、プレアデス（すばる）は青白い光を放つ星々からなる星団ですが、昔から諸民族の神話や伝説で語られています。プレアデスから様々な信号（メッセージ）が地球に届いているという人もいます。